

9月定例会の概要

9月定例会では、初日に市長から条例制定案2件、条例一部改正案5件、補正予算案3件、他議案3件、平成30年度の決算認定案11件の計24件が提案され、決算認定を除く13議案について各常任委員会での審査を経て、いずれも原案のとおり可決しました。

また、最終日には人事案件5件が追加提案され、いずれも原案のとおり可決しました。

(審議結果は10ページをご覧ください。)



坂出市幼保連携型認定こども園条例を制定

**「坂出市立府中こども園」
を設置!!**

**令和2年度から坂出市立府中幼稚園と坂出市立府中保育所を
統合して「坂出市立府中こども園」を設置します。**

児童数の減少に伴い、幼稚園と保育所を統合し、幼稚園と保育所の良いところを生かしながらその両方の役割を果たし、就学前の子供に教育・保育を一体的に提供する認定こども園に移行します。

- 坂出市は、幼稚園及び保育所のいずれかの施設に機能を付加するのではなく、既存の両施設を統合する形となることから、法的に学校である幼稚園と児童福祉施設である保育所として位置付けられている「幼保連携型認定こども園」に移行します。



補正概要

一般会計

総務費

循環バス実証実験委託料 320万円

令和元年12月2日から令和2年2月29日まで、循環バス中ルートの実証実験を委託

民生費

認定こども園基本設計・実施設計委託料 858万円

既設保育所を廃止し、既設幼稚園を幼保連携型認定こども園へ整備するために設計を委託

介護保険特別会計

認知症予防三位一体推進事業 438万円

認知症予防・介護予防のための体操DVDを作成し、脳年齢計を購入